

ミライ地球ガラポン実施報告 ～足立区環境情報プラザファーストデイに出展～

ゼロ会

1. ミライ地球ガラポンの実施内容について

2024年4月7日(水)に足立区環境情報プラザファーストデイにて、ミライ地球ガラポンのブースを出展しました。足立区環境情報プラザファーストデイは、足立区の生涯学習センター学びピア21内の新しい学習施設「足立区環境情報プラザ」のオープンを記念して開催されたイベントです。主に小学生とその家族を対象とした様々なワークショップが開催され、その中で私たちゼロ会は、ミライ地球ガラポンを実施しました。ミライ地球ガラポンは、国立環境研究所気候変動適応センターが公開している「ミライ地球ガチャ」をアレンジして実施しました。気候変動によって足立区での生活がどのように変わってしまうのか、足立区に住む私たちにできることは何かを考えてもらうため、以下の5つの質問を用意しました。

写真1:ミライ地球ガラポンポスター

【質問内容】

- (1) 外が暑すぎて出かけたくない。足立区でみんながすずしく過ごせる場所はどこかな？
- (2) 台風が来ることがふえた。キミの住む足立区にはどんなきけんがあるかな？
- (3) ちきゅうおんだんかをとめるために太陽光パネルが必要だ。足立区で太陽光パネルをせっちできる場所はどこかな？
- (4) 足立区に緑をふやしたい。どこにふやしたらよいか？
- (5) ちきゅうおんだんかを止めるために、キミが足立区で取り組んでいることはあるかな？

来場者の方にはガラポンを1人1回、回してもらい、出た玉と同じ色のカプセルを渡しました。カプセルの中には色に応じて5つの質問の内のどれか1問が入っており、その質問について親子で一緒に考えてもらいました。回答の際には、足立区のマップも参考にしてもらい、普段の足立区での生活を思い浮かべながら、自由に回答を書いてもらいました。参加してくれた方にはおやさいくレヨンやたまねぎノートなどのノベルティをプレゼントしました。13時から16時までの3時間という短い時間でしたが、59枚の回答を集めることができました。生活の中で気候変動という言葉を目にする機会が増え、何となく知っている人が多いものの、いざ身近な生活に落とし込んで考えてみるとなかなか難しく、子どもだけでなく大人も一緒に気候変動について考えることができる良い機会を提供できたと思います。



写真2:ガラポン(左)と回答ブース(右)



2. ミライ地球ガラポンを振り返って

自由な発想で回答してもらい、各質問に対して興味深い回答を多く得ることができました。また、同じような回答が複数あるものもあり、そういった回答からは足立区の特徴を見出すことができました。例えば、前述の2番目の質問に対しては、荒川や中川などの氾濫を挙げる回答が多く、川に囲まれた足立区では氾濫の危険性があるという共通認識が形成されていることを改めて実感しました。

今回のミライ地球ガラポンでは主に小学生とその保護者の方の回答を集めました。中学生や高校生、大学生、社会人など対象を変えて実施すると、また異なる視点での回答が得られるのではないかと思います。ゼロ会では今後も様々な世代にアプローチして、足立区で気候アクションを起こしていきたいと思えます。



写真3: ミライ地球ガラポンで集まった回答用紙